

令和7年度 福井県立武生高等学校（全日制） 学校関係者評価書
<p>【記入内容】 ・令和7年度の成果と課題について  ・令和8年度に向けての改善策・向上策について</p>
<p>【意見をお聞きした方々】  P T A会長、P T A副会長4人  P T A総務部長、P T A進路研修部長、P T A環境部長、P T A広報部長 監事2名 以上11名</p>
<p><b>学校業務改善のための取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の効率化等を進めていただくことで、限られた人員の中で働く環境を改善いただくことは、学校運営の根幹であると思うので、評価が改善していることは大きく評価できる。</li> <li>・DXの推進や業務の精選を通じて「生徒と向き合う時間」の確保を目指されている姿勢に深い敬意を表します。</li> <li>・業務の効率化や業務の偏りが減ったことに対して評価出来るが、教員の負担軽減がまだ達成できていないので今後も期待する。</li> </ul>
<p><b>教育課程・学習支援等（教務部）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、各教科において具体的な授業改善目標が明示されている点を心強く感じる。家庭学習時間の目標が明確に示されていることも評価できる。今後は、自学自習の習慣化に向け、学習時間といった「量」に加え、学習方法や振り返りを重視した「質」の向上に向けた継続的な指導を期待する。</li> <li>・学校での授業には先生と生徒でしっかり意思疎通があり、お互いに求めるクオリティの学習ができていると感じる。一方で家庭学習については先生や親が感じている実感と子供たちの行動実績とは認識の乖離があるようだ。授業や塾で与えられることをこなす受け身な姿勢ではなく、自分自身の課題を見つける力や対策法を生み出す自発的な学習意欲が高まるよう、今後も指導していただくのがよいと考える。</li> </ul>
<p><b>生徒支援（生活部）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度から、自転車通学はヘルメット着用が義務化されるが、自分たちの体を守る為に着用を徹底をご指導していただきたい。</li> <li>・挨拶の励行や交通マナー（自転車乗車中のスマートフォン使用禁止等）の徹底、遅刻者数の具体的な数値目標の設定など、規律ある学校生活を支える日頃のご指導に感謝いたします。「夜9時以降のSNS連絡自粛」については、家庭での指導も不可欠であると認識している。SNSが心身に及ぼす影響について、学校から生徒へ科学的・客観的な視点での啓発を継続していただくことで、家庭との連携が一層深まるものと考えている。</li> <li>・本校だけではない課題であるが、SNSへの対応については継続して取り組むべきものであると感じる。</li> </ul>
<p><b>進路支援（進路部）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な機会を提供いただいております、非常に恵まれた環境にいることを実感している。基礎学力の指標については、希望する進路について基本となる部分であるので今後も継続した指導をお願いしたい。</li> <li>・課外活動や特別講座等を通じ、難関大学への挑戦を支える指導体制が整えられている点を高く評価する。今後も、多様な進路希望を持つ生徒一人ひとりへの丁寧なフォローに加え、奨学金制度をはじめとする経済的支援に関する情報について、引き続き早期かつ的確な提供をお願いしたい。</li> <li>・細かな面談を行うことで生徒も相談しやすく目標を持ちやすい環境にできていると感じる。担任の先生だけでなく、他のいろいろな先生とも進路について面談できると、より多角的な指導になるのではないかと思います。</li> </ul>
<p><b>保健管理（保健部）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生は心身共に不安定に陥りやすい年頃でもあり小さな不調を抱えている生徒はたくさんいると思うが、先生方は細やかに目を配りフォローしてくださっていると感じる。</li> <li>・細やかな対応をいただいております感謝している。防災意識については、生徒と教職員の認識に差異があるようであるので、避難ルート等の基礎情報は継続して生徒への意識付けをお願いしたい。</li> <li>・避難経路の確認や消火訓練など、生徒の生命を守るための実践的な取組を評価します。防災意識の向上に加え、清掃活動などを通じた環境美化が、生徒自身の心を整える機会ともなるよう、主体的に関われる環境づくりを期待します。</li> </ul>
<p><b>保護者との連携・図書広報活動（図書渉外部）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書離れや図書館利用の低下が進む中であって、まずは「本に親しむきっかけづくり」となる取組を今後さらに強化していただければ幸いです。</li> <li>・読書意欲を高めることは容易ではないと思うが、まずは生徒が自然と図書館に足を運べるような工夫を検討いただきたい。本との出会いが、生徒の視野を広げる大きなきっかけになることを願っています。</li> <li>・時代の流れもあり、読書に係る項目が全体的に低下傾向にあるようだが、進路等に係る出会いもあると思うので継続した指導をお願いしたい。ホームページ等は、細やかに情報提供いただき、ありがたく思っている。</li> <li>・図書館の机の数はいいが配置の工夫が必要ではないか。入ってまず最初に机が目に入り、本を奥まで見る気持ちにならないのではないかと思います。</li> <li>・ホームページもわかりやすくなり、更新も増え、閲覧が楽しみになりました。今後もわかりやすく、タイムリーな情報提供をお願いしたい。</li> </ul>
<p><b>SSH・探究学習（SSH）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の主体性を重視し、進路とも連携した指導をいただいていることに感謝している。</li> <li>・探究学習を通じて、生徒の協働意識や主体性が着実に育まれている点は、大きな強みであると感じている。一方で、保護者が生徒の協働する姿を直接目にする機会は限られているため、発表会の動画配信や、保護者が参観しやすい場での発表機会の創出など、成長の過程を共有できる工夫を期待します。</li> <li>あわせて、探究科での優れた実践事例が普通科へも波及していく取組を望みます。</li> </ul>
<p><b>心の環境整備（いじめ対策委員会）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も未然の防止、啓蒙と早期対策の解決にあたっていただきたい。</li> <li>・高校生になると、日々の会話も減り、出来事や感情を把握するのは難しいがほぼ休まず登校できているので、楽しく行ける環境を作ってくれていることに感謝している。</li> <li>・いじめ防止に向けた組織的な対応と早期発見を重視した教育相談体制を支持します。SNS上の見えにくいトラブルも含め、生徒が一人で問題を抱え込むことのないよう、スクールカウンセラーとの連携や、生徒・保護者双方が相談しやすい雰囲気づくりを今後も継続していただきたいと考えます。</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長先生、教頭先生をはじめ武生高校の教職員の皆様の日々のご尽力により、生徒たちは、とても充実した高校生活を送ることができています。深く敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。皆様には多忙を極める日々かと存じますが、どうかお身体を大切になさってください。いつも本当にありがとうございます。</li> <li>・学校評価総合シートを拝見し、エビデンスに基づき、具体的なかつ高い目標を掲げて教育活動に取り組まれていることがよく理解できました。PTAは、学校の課題を共有するパートナーとして、家庭における生活習慣の確立や学校行事への協力などを通じ、今後一層の支援に努めてまいりますと考えております。武生高校が培ってきた伝統と、時代に応じた革新が両立する教育環境が、今後も堅持されることを心より願っております。</li> <li>・先生方の御配慮により、充実した学校生活を送らせていただいていることに、日々感謝している。先生方の職場環境の改善も重要な点であると思うので、継続して取り組んでいただきたいと思う。</li> </ul>